



「安心して思いっきり自分を伸ばせる」学校づくりを

群馬県中学校長会長 飯塚敏雄

今年度中学校においては、新学習指導要領全

面実施を迎えるとともに、新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底、教員の多忙化解消、GIGAスクール構想の実現等を含む「令和の日本型学校教育の構築」が喫緊の課題となっています。こうした教育課題を踏まえ、新しい時代に求められる学校づくりに向けて、各学校の校長先生方がリーダーシップを發揮できるよう、今年度の本会は、次の三つの基本方針に基づき活動していくたいと考えています。

努める。
以上の基本方針に沿い、各専門部・委員会活動を中心に進めるとともに、理事研修会の活動を通して中学校長会を挙げた取組を展開していくたいと考えています。

今年度も昨年同様、新型コロナウイルス感染症との戦い・共存は続きます。5月11日に予定していた第75回定期総会並びに研究協議会も書面での協議・決定とさせていただきました。直前での中止判断で大変ご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。このような状況下だからこそ、県中学校長会の主体性と存在意義が問われると思います。

県内161名の校長先生方、群馬県中学校長会に脈々と流れる「和の心」を継承し、全日中群馬大会で強めた団結力とコロナ禍で培った連携諸機関等との連携を深め、学校教育の課題への対応と改善を図る。

3. 第70回全日本中学校長会研究協議会群馬大会の成果を活かし、校長の学校経営力を高め、県民の信託に応える中学校教育の創造に